



国際規格の動向－国際会議に出席して－

*喜多英雄

コロナ禍以来、4年振りに対面での会議参加となったが、Web会議と比較してより相手の表情や仕草を読み取ることができるため、自然とコミュニケーションが活発になっていたように感じた。当社に関係する審議について報告する。

IEC/TC104(環境条件、分類及び試験方法)

スウェーデン・キスタ

当社より須賀、喜多の2名が参加した。

開催日:2023年5月22日～26日

(1) MT16(Climatic conditions and tests)

開催日:2023年5月22日

参加国:アメリカ・イギリス・イタリア・中国・ドイツ・スウェー

デン・フィンランド・日本

／8ヶ国 16名

- IEC 60068-2-60(ガス腐食試験)

須賀より、使用するガスの危険性の説明があり、Warningの必要性和、現在の手順では、ガス導入後、試験片を設置となっており、試験者の保護の観点から試験手順を変更する必要性の説明があった。今後改正案を用意し、各国に提案する。また須賀が試験片の表面積、体積、試験ガスの置換量による試験結果の変化について注意喚起がなされ、今後引き続き検討を行う。

- コンポーネントとコンポジットについて

須賀よりコンポーネントとコンポジットについて腐食試験において、形状や設置によって試験結果に影響を与える説明があり、ガイダンスなどの必要性が話し合われた。

(2) MT18(Special Cases)

開催日:2023年5月23日

参加国:アメリカ・イギリス・イタリア・中国・ドイツ・スウェー

デン・フィンランド・日本

／8ヶ国 18名

- Salt mist(controlled concentration and relative humidity)

中国から新規提案の試験方法が、特許に関する宣言がないことと、広く世界的に使われていなく、技術的な説明が不足しているため、否決された。次回に

特許に関する説明と、NPコメントに対する回答を用意する。

- IEC 60068-2-5(耐候性試験)

喜多より、ベンチマークとなる太陽放射のCIE 85が廃止されCIE 241に置き換わったため、改正の必要性が説明された。次回会議までに改正案を用意し、検討を行う。



TC104 会議風景

次回は、2023年10月にロンドンでInterim会議を開催予定。

<ISO/IEC規格発行までの手順>

PWI	Preliminary Work Item (Project)	予備段階
NP	New Proposal for a work item	提案段階
AWI	Approved Work Item	提案承認段階
WD	Working Draft	作成段階
CD	Committee Draft	委員会段階
DIS*	Draft International Standard	照会段階
FDIS	Final Draft International Standard	承認段階
IS	International Standard	発行段階

※IECではCDV:Committee Draft for Vote

*校正部 部長



独フォルクスワーゲン規格 PV3930 に当社製品が採用

2023年1月、当社のキセノンウェザーメーターSX75、GX75、GX90の3機種が、独フォルクスワーゲン規格 PV3930（自動車外装材の耐候性試験規格、温暖湿潤気候）に採用された。PV1303・PV3929(STN No.257 参照)に続いてこれで3つ目の規格となる。

当社のキセノンウェザーメーターは、太陽光に極めて近似した自社生産のキセノンランプと装置の一貫生産により、高精度の試験制御が可能で、世界中で広く使用されている。



スーパーキセノンウェザーメーター
SX75



キセノンウェザーメーター
GX75



キセノンウェザーメーター
GX90

当社のキセノンウェザーメーターを採用した独フォルクスワーゲン規格

規格番号	規格名	発行年月	キセノンウェザーメーター型式*
PV1303	Exposure Test of Passenger Compartment Components (自動車内装材の耐候性試験規格)	2021年5月	SX75, GX75, GX90
PV3929	Weathering in Dry, Hot Climate (自動車外装材の耐候性試験規格、乾燥・高温環境下)	2021年4月	SX75, GX75, GX90
PV3930	Weathering in Moist, Hot Climate (自動車外装材の耐候性試験規格、温暖湿潤気候)	2023年1月	SX75, GX75, GX90

※型式によりオプションが必要になります。お問い合わせください。

規格ニュース

発行された ISO 規格を紹介する。

ISO 188: 2023(改正)

Rubber, vulcanized or thermoplastic — Accelerated ageing and heat resistance tests

加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの熱老化特性を求める規格。新しい試験方法として強制循環型の高風速の装置を使用し、旧規格の置換率”3～10回/h”より高い置換率”30回/h以上”で試験する方法が追加された。